

<別紙4：推定摂取量>

作物名	残留値 (mg/kg)	国民平均		小児 (1~6歳)		妊婦		高齢者 (65歳以上)	
		ff	摂取量	ff	摂取量	ff	摂取量	ff	摂取量
だいこん類(根)	0.02	45.0	0.9	18.7	0.37	28.7	0.57	58.5	1.17
だいこん類(葉)	3.03	2.2	6.67	0.5	1.52	0.9	2.73	3.4	10.3
かぶ類(根)	0.18	2.6	0.47	0.7	0.13	0.7	0.13	4.2	0.76
かぶ類(葉)	13.1	0.5	6.55	0.1	1.31	0.3	3.93	1.1	14.4
はくさい	0.11	29.4	3.23	10.3	1.13	21.9	2.41	29.9	3.29
きやべつ	0.04	22.8	0.91	9.8	0.39	22.9	0.92	23.1	0.92
ブロッコリー	0.44	4.5	0.95	2.8	0.59	46.7	9.81	4.1	0.86
レタス	5.96	6.1	36.4	2.5	14.9	6.4	38.1	4.2	25.0
ねぎ	1.25	11.3	14.1	4.5	5.62	8.2	10.2	11.5	14.4
トマト	0.73	24.3	17.7	16.9	12.3	24.5	17.9	18.9	13.8
ピーマン	0.89	4.4	3.92	2	1.78	1.9	1.69	3.7	3.29
ナス	0.58	4.0	2.32	0.9	0.52	3.3	1.91	5.7	3.31
きゅうり	0.21	16.3	3.42	8.2	1.72	10.1	2.12	16.6	3.49
さやえんどう	0.44	0.6	0.264	0.2	0.088	0.7	0.308	0.6	0.264
みかん	0.02	41.6	0.83	35.4	0.71	45.8	0.92	42.6	0.85
なつみかん(果肉)	0.04	0.1	0.004	0.1	0.004	0.1	0.004	0.1	0.004
なつみかん(果皮)	2.15	0.1	0.215	0.1	0.215	0.1	0.215	0.1	0.215
なつみかんの 果実全体	0.69	0.1	0.069	0.1	0.069	0.1	0.069	0.1	0.069
その他の かんきつ	0.56	2.5	1.4	1.5	0.84	3.5	1.96	2.3	1.29
日本なし	0.70	5.1	3.57	4.4	3.08	5.3	3.71	5.1	3.57
もも	0.02	0.5	0.01	0.7	0.014	4	0.08	0.1	0.002
ネクタリン	1.01	0.1	0.101	0.1	0.101	0.1	0.101	0.1	0.101
苺	7.92	3	23.8	1.4	11.1	3.5	27.7	4.3	34.0
みかんの皮	4.19	0.1	0.419	0.1	0.419	0.1	0.419	0.1	0.419
合計			128.22		58.92		127.91		135.77

・ 残留値は、申請されている使用時期・使用回数による各試験区の平均残留値のうちトルフェンピラドの最大値を用いた（参照別紙3）。

- ・「ff」：平成10年～12年の国民栄養調査（参照92～94）の結果に基づく農産物摂取量(g/人/日)
- ・「摂取量」：残留値及び農産物残留量から求めたトルフェンピラドの推定摂取量(μg/人/日)
- ・その他のかんきつにはゆず、かぼすが含まれるが、残留値の最も高かったかぼすの0.56mg/kgを用いた。
- ・レタスにはレタス、リーフレタス、サラダ菜が含まれるが、残留値の最も高かったサラダ菜の5.96mg/kgを用いた。
- ・トマトにはトマト、ミニトマトが含まれるが、残留値の最も高かったミニトマトの0.73mg/kgを用いた。
- ・スイカは全データが検出限界以下であったため摂取量の計算はしていない。

<参考>

- 1 農薬要覧：日本植物防疫協会、2003年
- 2 農薬抄録トルフェンピラド（殺虫剤）：日本農薬株式会社、2004年、一部公表（URL：<http://www.fsc.go.jp/hyouka/iken.html#02>）
- 3 ^{14}C 標識トルフェンピラドの単回投与ラットにおける吸収・分布・排泄：（株）三菱化学安全科学研究所、1998年、未公表
- 4 ^{14}C 標識トルフェンピラドの単回投与ラットにおける代謝：（株）三菱化学安全科学研究所、1999年、未公表
- 5 ^{14}C 標識トルフェンピラドのラット高用量経口投与時の血漿中濃度および消化管内残存率：（株）三菱化学安全科学研究所、2000年、未公表
- 6 ^{14}C 標識トルフェンピラドの14日間反復投与ラットにおける吸収・分布・排泄：（株）三菱化学安全科学研究所、1998年、未公表
- 7 ^{14}C 標識トルフェンピラドを14日間反復投与したラットにおける代謝：（株）三菱化学安全科学研究所、1999年、未公表
- 8 ^{14}C 標識トルフェンピラドのラットにおける胎盤透過性および乳汁移行性：（株）三菱化学安全科学研究所、1999年、未公表
- 9 トルフェンピラドのラット乳汁中代謝物の構造解析：（株）新日本科学、2001年、未公表
- 10 トルフェンピラドの安全性評価資料の追加提出（要望事項に対する回答資料）-2001年7月-：日本農薬株式会社、2001年、未公表
- 11 トルフェンピラドの安全性評価資料の追加提出（要望事項に対する回答資料）-2001年11月-：日本農薬株式会社、2001年、未公表
- 12 トルフェンピラドのラット肝臓S-9 *in vitro* 系における代謝試験：（株）三菱化学安全科学研究所、1997年、未公表
- 13 ^{14}C 標識トルフェンピラドのなすにおける代謝：（株）三菱化学安全科学研究所、1998年、未公表
- 14 [TOL- ^{14}C] トルフェンピラドのキャベツにおける代謝：（株）三菱化学安全科学研究所、1998年、未公表
- 15 [PYR- ^{14}C] トルフェンピラドのキャベツにおける代謝：（株）三菱化学安全科学研究所、1999年、未公表
- 16 [TOL- ^{14}C] トルフェンピラドのももにおける代謝：（株）三菱化学安全科学研究所、1998年、未公表
- 17 [PYR- ^{14}C] トルフェンピラドのももにおける代謝：（株）三菱化学安全科学研究所、1999年、未公表
- 18 ^{14}C 標識トルフェンピラドの好気・嫌気的土壤中運命試験：（株）三菱化学安全科学研究所、1999年、未公表
- 19 土壤吸着試験：（株）三菱化学安全科学研究所、1998年、未公表
- 20 加水分解試験：（株）三菱化学安全科学研究所、1996年、未公表
- 21 水中光分解運命試験：（株）三菱化学安全科学研究所、1999年、未公表
- 22 トルフェンピラドの作物残留試験成績：（株）三菱化学安全科学研究所、2001年、未公表
- 23 トルフェンピラドの作物残留試験成績：（財）日本食品分析センター、2003年、未公表

- 24 トルフェンピラドの作物残留試験成績：（財）大塚化学（株）、2003年、未公表
- 25 トルフェンピラドの土壤残留試験：大塚化学（株）、1999年、未公表
- 26 ラットにおける急性経口毒性試験（GLP 対応）：Convance Laboratories（米）、1997年、未公表
- 27 ラットにおける急性経口毒性試験（GLP 対応）：三菱化学安全科学研究所、2000年、未公表
- 28 ラットにおける急性経口毒性試験(投与溶媒オリーブ油での検討)（GLP 対応）：三菱化学安全科学研究所、2000年、未公表
- 29 マウスにおける急性経口毒性試験（GLP 対応）：Convance Laboratories（米）、1997年、未公表
- 30 マウスにおける急性経口毒性試験(投与溶媒オリーブ油での検討)：大塚化学、2000年、未公表
- 31 ラットにおける急性経皮毒性試験（GLP 対応）：Corning Hazletoln（米）、1997年、未公表
- 32 ラットにおける急性吸入毒性試験（GLP 対応）：SafePharm Laboratories（英）、2000年、未公表
- 33 PT-CA（動物・植物・土壤代謝物、光分解物）のラットにおける急性経口毒性試験（GLP 対応）：ボゾリサーチセンター、1999年、未公表
- 34 PT-CA（動物・植物・土壤代謝物、光分解物）のラットにおける急性経口毒性試験：大塚化学、2000年、未公表
- 35 OH-PT（動物・植物代謝物）のラットにおける急性経口毒性試験（GLP 対応）：ボゾリサーチセンター、1999年、未公表
- 36 OH-PT（動物・植物代謝物）のラットにおける急性経口毒性試験（GLP 対応）：大塚化学、2000年、未公表
- 37 T-CA（動物・植物代謝物）のラットにおける急性経口毒性試験（GLP 対応）：ボゾリサーチセンター、1999年、未公表
- 38 T-AM（植物代謝物）のラットにおける急性経口毒性試験（GLP 対応）：ボゾリサーチセンター、1999年、未公表
- 39 CA-T-CA（動物・植物代謝物）のラットにおける急性経口毒性試験（GLP 対応）：ボゾリサーチセンター、1999年、未公表
- 40 OH-T-CA（動物・植物代謝物）のラットにおける急性経口毒性試験（GLP 対応）：ボゾリサーチセンター、1999年、未公表
- 41 OH-PAM（動物・植物・土壤代謝物）のラットにおける急性経口毒性試験（GLP 対応）：ボゾリサーチセンター、1999年、未公表
- 42 PCA（植物・土壤代謝物）のラットにおける急性経口毒性試験（GLP 対応）：ボゾリサーチセンター、1999年、未公表
- 43 ウサギにおける皮膚一次刺激性試験（GLP 対応）：Corning Hazletoln（米）、1996年、未公表
- 44 ウサギにおける眼一次刺激性試験（GLP 対応）：Corning Hazletoln（米）、1996年、未公表

- 45 モルモットにおける皮膚感作性性試験 (GLP 対応) : ボゾリサーチセンター、1997 年、未公表
- 46 ラットを用いた混餌法による亜急性経口毒性試験 (GLP 対応) : 三菱化学安全科学研究所、1999 年、未公表
- 47 ラットを用いた混餌法による亜急性経口毒性試験-骨髄の病理組織学的追加検査: 三菱化学安全科学研究所、2001 年、未公表
- 48 ラットを用いた混餌投与による 2 週間亜急性経口毒性試験-ミトコンドリアの機能および形態に及ぼす影響-: 三菱東京製薬、2001 年、未公表
- 49 マウスを用いた混餌法による亜急性経口毒性試験: Convance Laboratories (米) 、1999 年、未公表
- 50 イヌを用いたカプセル投与法による亜急性経口毒性試験 (GLP 対応) : ボゾリサーチセンター、1997 年、未公表
- 51 イヌを用いたカプセル投与法による亜急性経口毒性試験 (追加) (GLP 対応) : ボゾリサーチセンター、1999 年、未公表
- 52 ラットを用いた 13 週間混餌投与神経毒性試験 (GLP 対応) : Huntingdon Life Sciences (英) 、2003 年、未公表
- 53 トルフエンピラド、PT-CA(動物・植物・土壤代謝物、光分解物)および OH-PT (動物・植物代謝物) のラットにおける 4 週間混餌投与による毒性試験 (GLP 対応) : ボゾリサーチセンター、2001 年、未公表
- 54 イヌを用いたカプセル投与法による慢性経口毒性試験 (GLP 対応) : ボゾリサーチセンター、1999 年、未公表
- 55 ラットを用いた混餌法による慢性毒性・発がん性併合試験 (GLP 対応) : 三菱化学安全科学研究所、1999 年、未公表
- 56 マウスを用いた混餌法による発がん性試験 (GLP 対応) : Convance Laboratories (米) 、1999 年、未公表
- 57 ラットを用いた 2 世代繁殖毒性試験 (GLP 対応) : 三菱化学安全科学研究所、1999 年、未公表
- 58 ラットを用いた次世代免疫毒性検討試験 (GLP 対応) : 三菱化学安全科学研究所、1999 年、未公表
- 59 ラットを用いた催奇形性試験 (GLP 対応) : 三菱化学安全科学研究所、1997 年、未公表
- 60 ウサギを用いた催奇形性試験 (GLP 対応) : 三菱化学安全科学研究所、1997 年、未公表
- 61 細菌を用いた復帰突然変異試験 (GLP 対応) : Convance Laboratories (英) 、1997 年、未公表
- 62 細菌を用いた復帰突然変異試験 (GLP 対応) : ボゾリサーチセンター、2000 年、未公表
- 63 哺乳類動物培養細胞を用いた染色体異常試験 (GLP 対応) : Convance Laboratories (英) 、1997 年、未公表
- 64 マウスを用いた小核試験: 大塚化学、1997 年、未公表
- 65 細菌を用いた DNA 修復試験 (GLP 対応) : 三菱化学安全科学研究所、1996 年、未公表
- 66 PT-CA (動物・植物・土壤代謝物、光分解物) の細菌を用いた復帰突然変異試験 (GLP 対応) : ボゾリサーチセンター、1999 年、未公表

- 67 PT-CA (動物・植物・土壌代謝物、光分解物) の哺乳類の培養細胞を用いた染色体異常試験 (GLP 対応) : ボゾリサーチセンター、2001 年、未公表
- 68 PT-CA (動物・植物・土壌代謝物、光分解物) のラットを用いた小核試験 (GLP 対応) : 新日本科学、2000 年、未公表
- 69 OH-PT (動物・植物代謝物) の細菌を用いた復帰突然変異試験 (GLP 対応) : ボゾリサーチセンター、1999 年、未公表
- 70 OH-PT (動物・植物代謝物) の哺乳類の培養細胞を用いた染色体異常試験 (GLP 対応) : ボゾリサーチセンター、2001 年、未公表
- 71 OH-PT (動物・植物代謝物) のラットを用いた小核試験 (GLP 対応) : 新日本科学、2000 年、未公表
- 72 T-CA (動物・植物代謝物) の細菌を用いた復帰突然変異試験 (GLP 対応) : ボゾリサーチセンター、1999 年、未公表
- 73 T-AM (植物代謝物) の細菌を用いた復帰突然変異試験 (GLP 対応) : ボゾリサーチセンター、1999 年、未公表
- 74 CA-T-CA (動物・植物代謝物) の細菌を用いた復帰突然変異試験 (GLP 対応) : ボゾリサーチセンター、1999 年、未公表
- 75 OH-T-CA (動物・植物代謝物) の細菌を用いた復帰突然変異試験 (GLP 対応) : ボゾリサーチセンター、1999 年、未公表
- 76 OH-PAM (動物・植物・土壌代謝物) の細菌を用いた復帰突然変異試験 (GLP 対応) : ボゾリサーチセンター、1999 年、未公表
- 77 PCA (植物・土壌代謝物) の細菌を用いた復帰突然変異試験 (GLP 対応) : 日本油料検定協会総合分析センター、1988 年、未公表
- 78 動物細胞ミトコンドリア系を用いた *in vitro* 呼吸阻害: 三菱化学、2001 年、未公表
- 79 ラットの肝ミトコンドリア系を用いた呼吸阻害-*in vivo* 下における定性的検討: 三菱化学、2001 年、未公表
- 80 食品健康影響評価について: 食品安全委員会第 54 回会合資料 1-1
(URL ; <http://www.fsc.go.jp/iinkai/i-dai54/dai54kai-siryou1-1.pdf>)
- 81 「シアゾファミド」及び「トルフェンピラド」の食品衛生法 (昭和 22 年法律第 233 号) 第 11 条第 1 項の規定に基づく、食品中の残留基準設定に係る食品健康影響評価について: 食品安全委員会第 54 回会合資料 1-2
(URL ; <http://www.fsc.go.jp/iinkai/i-dai54/dai54kai-siryou1-2.pdf>)
- 82 第 14 回食品安全委員会農薬専門調査会会合
(URL ; <http://www.fsc.go.jp/senmon/nouyaku/n-dai14/index.html>)
- 83 トルフェンピラドに係る食品健康影響評価の結果の通知について
(URL ; <http://www.fsc.go.jp/hyouka/hy-hy-tuuchi-bunsyo-161007-tolfenpyrad.pdf>)
- 84 食品、添加物等の規格基準 (昭和 34 年厚生省告示第 370 号) の一部を改正する件 (平成 17 年 4 月 27 日付、平成 17 年厚生労働省告示第 230 号)
- 85 食品、添加物等の規格基準 (昭和 34 年厚生省告示第 370 号) の一部を改正する件 (平成 17 年 11 月 29 日付、平成 17 年厚生労働省告示第 499 号)
- 86 農薬抄録トルフェンピラド (殺虫剤) : 日本農薬株式会社、平成 18 年 8 月 31 日改訂、一

部公表予定 (URL ; <http://www.fsc.go.jp/hyouka/iken.html#02>)

- 87 トルフェンピラドの作物残留試験成績：日本農薬株式会社、未公表
- 88 食品健康影響評価について：食品安全委員会第 165 回会合資料 1－1
(URL ; <http://www.fsc.go.jp/iinkai/i-dai165/dai165kai-siryou1-1.pdf>)
- 89 暫定基準を設定した農薬等に係る食品安全基本法第 24 条第 2 項の規定に基づく食品健康影響評価について：食品安全委員会第 165 回会合資料 1－2
(URL ; <http://www.fsc.go.jp/iinkai/i-dai165/dai165kai-siryou1-2.pdf>)
- 90 食品健康影響評価について：食品安全委員会第 181 回会合資料 1－1
(URL ; <http://www.fsc.go.jp/iinkai/i-dai181/dai181kai-siryou1-1.pdf>)
- 91 食品安全委員会農薬専門調査会幹事会第 13 回会合
(URL ; http://www.fsc.go.jp/senmon/nouyaku/kanjikai_dai13/index.html)
- 92 国民栄養の現状－平成 10 年国民栄養調査結果－：健康・栄養情報研究会編、2000 年
- 93 国民栄養の現状－平成 11 年国民栄養調査結果－：健康・栄養情報研究会編、2001 年
- 94 国民栄養の現状－平成 12 年国民栄養調査結果－：健康・栄養情報研究会編、2002 年